

しらたか夢未来発掘事業 近況報告会



12月20日、しらたか夢未来発掘事業の近況報告会が行われました。平成23年度と今年度に採択された5団体から、現在までの事業の進捗状況、これからの取り組み、課題などが報告されました。野村一芳副町長は「どのグループも、苦勞しながら取り組んでいるのが見える。グループ間で、横の連絡をとりながら協力し合うのも必要。白鷹町を元気にするように、一人でも多く巻き込んでがんばってほしい」と活動に期待を寄せました。

事業名：しらたか若者コミュニケーションネットワーク

グループ名：「しらたか若者コミュニケーションネットワーク」

「これまでの取り組み」

■視察研修 交流における先進地の活動事例の研究をしました。

■SYCN交流会 講演者を招いて講演をしていただき、

ネットワークや町づくりの勉強会を行い、参加者間の交流を図っています。

■SYCN打合せ会議

■県内交流イベントへの参加

■プレ事業の開催 独自イベントの開催

■情報ネットワーク環境整備

「これからの取り組み」

■県外の先進地の視察研修を実施し、人と人がより繋がり合い、白鷹町のまちづくり・ひとづくりに繋げることができ

る情報ネットワークスキルを磨きます。

■独自イベントを継続実施し、白鷹で、人と人が「つながり合う」きっかけが増え、より深く白鷹の魅力を認識してもらい楽しんでもらうための取り組みを行います。

しらたか応援団育成塾

「しらたか応援団(仮)」

「これまでの取り組み」

■新潟県南魚沼市と長岡市を視察し、住民が主体となったまちづくり・ひとづくりを学ぶことができました。

■白鷹の桜を愛する会に団員を派遣し、餅つきをして応援しました。

■十王八卦地区の紅花畑で紅花摘みを実施しました。

■八乙女八幡宮のまつりに団員を派遣し、交流を深め、人脈づくりをすることができました。

■きつね祭りに団員を派遣して参加し、実行委員のかたがたと交流する事ができました。

「これからの取り組み」

■しらたか良いトコ発見塾

■しらたか夏まつり塾

☆「白鷹音頭」を若い町民に知っていただき、実際に踊っていたり、「白鷹音頭プロジェクト」を開始します。

☆ホームページを活用して「仮称 しらたか応援団(仮) セレクション」と題し団員が勧める白鷹町コーナーを新設します。

プロと名乗れる後継者育成

「ホワイトイーグルス」

「これまでの取り組み」

■地域内の現状を視察

■地区紅花摘み

■庄内月山高原ブルーベリー園視察

■地域興し学習研究

■さくらの枝落とし

「これからの取り組み」

■原木なめこの試作研究

■わらび苗作り試作研究

■試作研究の試験圃場整備

若者よさこい交流事業

「よさこい白鷹櫻鷹會(しらたかおようかい)」

「これまでの取り組み」

■リズムダンススクール開催 毎月第4土曜日に講師を招いてダンスレッスンをこなしています。

■施設訪問 老人ケアセンターとこしえ、老人保健施設白鷹あゆみの園を訪問しました。

■イベント参加 みちのくよさこいに参加しました。

「これからの取り組み」

■リズムダンススクールの継続開催

■講師を招いての講演会を開催します。

種まきはじめました

「恋の種まき桜実行委員会」

「これまでの取り組み」

■長野県原村と南牧村を視察し、村一丸となった婚活への取り組みや組織作りを学びました。

■産業振興課と合同で男性向けセミナー「おとこん塾」を開催しました。山形結婚サポートセンター相談員、小笠原学氏(現在は退職)を講師に引きラブレイン事前セミナーとして参加者とスタッフの意識向上に繋がりました。

■女性向けセミナー「愛され上手になる 恋愛スパイス」を開催しました。goue(ゴーズ)専務、三浦明弓氏を講師に女性の心構えなどを教えていただきました。

■ラブレイン開催。フラワー長井線でのトークタイムや芋煮作り等を通じて交流を深めていただきました。

「これからの取り組み」

■フィニッシングマナー講座受講。仙台の講師によるスキルを受講します。

■他団体との交流。他団体のイベントやセミナーに参加し、良い所を吸収し学んだことを生かします。

■他団体との交流。他団体のイベントやセミナーに参加し、良い所を吸収し学んだことを生かします。